

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム桜の里

作成日 : 平成 27年 3月 23日

評価結果

市町提出日 : 平成 27年 3月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、年に2回ほど避難訓練を行っているが、緊急時に誰が何の役割りをするかを明確に決めていないので、このまま災害が起こると混乱し、避難が遅れる可能性が高いと思われる。	緊急時に混乱が起らないように誰が何をするのかを把握し、安全に避難できるようにする。	日頃から、その日の勤務者で災害時に誰が何をするのかを確認し合い、防災について職員間で意識していく。また、避難経路を定期的に確認する。	12 か月
2	52	レクリエーションは日頃から行っているが現状として入居者様の趣味を活かした活動や筋力低下を防ぐものが少ない。	入居者様が自分の趣味を通して皆と一緒に筋力低下を防ぐレクリエーションを定期的に行う。	入居者様の趣味や現在のADLでどこまで出来るかを検討、出来ない所は職員が介助をして今の状態を維持出来るようにレクリエーションの機会を増やしていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。